

平成26年2月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年10月11日

上場会社名 株式会社 Olympicグループ 上場取引所 東

コード番号 8289 URL http://www.olympic-corp.co.jp/

代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)金澤 良樹

問合せ先責任者 (役職名) 取締役副社長管理本部長 (氏名) 佐藤 脩 TEL 042-300-7200

四半期報告書提出予定日 平成25年10月11日 配当支払開始予定日 -

四半期決算補足説明資料作成の有無: 無 四半期決算説明会開催の有無: 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年2月期第2四半期の連結業績(平成25年3月1日~平成25年8月31日)

(1)連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

		営業収益		営業利益		経常利益		四半期純利益	
		百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
ĺ	26年2月期第2四半期	50, 474	14. 9	221	_	179	956. 0	60	_
	25年2月期第2四半期	43, 929	△11.2	14	△98.9	17	△98.7	△489	_

 (注) 包括利益
 26年2月期第2四半期
 Δ67百万円 (-%)
 25年2月期第2四半期
 Δ499百万円 (-%)

	1 株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円銭	円 銭
26年2月期第2四半期	2. 61	- 1
25年2月期第2四半期	△21.14	-

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年2月期第2四半期	70, 124	25, 806	36.8	1, 114. 72
25年2月期	67, 814	26, 221	38. 7	1, 132. 67

(参考) 自己資本 26年2月期第2四半期 25,806百万円 25年2月期 26,221百万円

2. 配当の状況

- Ho - 17 May 1								
	年間配当金							
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円銭	円銭	円銭	円 銭			
25年2月期	_	0. 00	_	15. 00	15. 00			
26年2月期	_	0. 00						
26年2月期(予想)			_	15. 00	15. 00			

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無: 無

3. 平成26年2月期の連結業績予想(平成25年3月1日~平成26年2月28日)

(%表示は、対前期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	100, 000	14. 7	850	_	800	_	430	_	18. 57

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無: 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動): 無 新規 一社 (社名) 一、除外 一社 (社名) 一

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用: 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有② ①以外の会計方針の変更 : 無③ 会計上の見積りの変更 : 有④ 修正再表示 : 無

・詳細は、【添付資料】3ページ「3. サマリー(注記事項)に関する事項 (3)会計方針の変更・会計上の見積の変更・修正再表示」をご覧ください。

(4)発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

26年2月期2Q	23, 354, 223株	25年2月期	23, 354, 223株
26年2月期2Q	203, 908株	25年2月期	203, 868株
26年2月期2Q	23, 150, 332株	25年2月期2Q	23, 150, 450株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続は終了しておりません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の事業等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。
- ・業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、【添付資料】2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1	. 当四半期決算に関する定性的情報	2
	(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
	(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
	(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2	. サマリー情報 (注記事項) に関する事項	3
	(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
	(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
	(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3	. 四半期連結財務諸表	4
	(1) 四半期連結貸借対照表	4
	(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
	四半期連結損益計算書	
	第2四半期連結累計期間	6
	四半期連結包括利益計算書	
	第2四半期連結累計期間	7
	(3) 継続企業の前提に関する注記	8
	(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府主導の経済対策や金融政策への期待感から円安傾向にあり、株価の上昇も進み、輸出企業を中心として業績改善が見られました。その反面、輸入資材、原油等の価格上昇や欧米諸国における財政問題といった景気下振れリスクも存在しており、景気回復には、なお時間を要するものと思われます。

小売業におきましても、景気回復への期待感から、一部では個人消費の回復に明るさが見られるものの、全体の所得環境の好転には至っておらず、消費者の節約志向は依然として続いており、デフレ状況から脱却できないまま厳しい状況が続いております。

このような環境の中、当社グループでは、専門店の出店を中心とした当社の独自性を前面に打ち出す積極的な店舗展開を推進してまいりました。また、既存店におきましても、地域特性やお客様のニーズに合わせた改装を実施いたしました。

また、前連結会計年度末より連結子会社に加えました㈱アバンセのスーパーマーケット事業が寄与したことに加え、競合店の価格訴求に対抗するための売価政策をとったこともあり、売上高については回復基調にあります。

しかしながら、原材料の高騰もあり、売上総利益率が3.1ポイント低下するなど利益につきましては伸び悩みま した。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の売上高に営業収入を合算した営業収益は、504億74百万円(前年同四半期比14.9%増)となり、燃料費や光熱費の値上げの影響や出店コストの増加はありましたものの、営業利益は2億21百万円(前年同四半期比1,440.7%増)、経常利益は1億79百万円(前年同四半期比956.0%増)となりました。また、投資有価証券売却益を計上した反面、賃貸借契約解約損を計上したこともあり、60百万円の四半期純利益(前年同四半期は4億89百万円の四半期純損失)となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第2四半期連結会計期間末における資産合計は、前連結会計年度末に比べ23億10百万円増加し、701億24百万円となりました。これは主に現金及び預金の増加などによるものであります。

負債合計は、前連結会計年度末に比べ27億25百万円増加し、443億18百万円となりました。これは主に買掛金が増加したことなどによるものであります。

純資産合計は、前連結会計年度末に比べ4億15万円減少し、258億6百万円となりました。これは配当金を支払ったこと及びその他有価証券評価差額金が減少したことによる利益剰余金の減少によるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

第3四半期以降につきましても、小売業におきましては、物価上昇懸念や年金問題、消費税率の上昇による先行きの不安感などから個人消費は本格回復に至らず、恒常的なオーバーストア状態は変わらず、引き続き厳しい状態が続くものと思われます。

このような環境の中、当社グループは、地域や店舗規模に即した店づくりを推進し、店舗の活性化及び効率化を図るとともに、経営資源の有効利用に努めてまいります。

なお、通期の連結業績につきましては、平成25年10月9日に「業績予想の修正に関するお知らせ」において、平成25年4月11日に公表いたしました業績予想を修正しております。

詳細につきましては、平成25年10月9日に公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

- 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項
 - (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 該当事項はありません。

なお、特定子会社の異動には該当しておりませんが、当第2四半期連結累計期間において、連結子会社でありました㈱ハイパーマーケット・オリンピックにつきましては、連結子会社であります㈱フードマーケット・オリンピックと平成25年3月1日に合併し、消滅会社となったため、連結の範囲から除外しております。

- また、㈱フードマーケット・オリンピックは同日付で㈱Olympicに商号を変更しております。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 該当事項はありません。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積もりの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社及び連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成25年3月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

これにより、従来の方法に比べて、当第2四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益はそれぞれ21百万円増加しております。

3. 四半期連結財務諸表 (1) 四半期連結貸借対照表

	前連結会計年度	当第2四半期連結会計期間
	(平成25年2月28日)	(平成25年8月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,844	4, 056
受取手形及び売掛金	382	636
商品	10, 929	10, 74
その他	2, 637	2, 719
貸倒引当金	△0	△(
流動資産合計	15, 793	18, 158
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	13, 467	13, 626
土地	13, 488	13, 488
その他(純額)	1, 535	1, 672
有形固定資産合計	28, 491	28, 78
無形固定資産	1,825	1, 751
投資その他の資産		
敷金及び保証金	18, 318	17, 840
その他	3, 384	3, 586
投資その他の資産合計	21, 702	21, 427
固定資産合計	52, 020	51, 966
資産合計	67, 814	70, 12
負債の部		
流動負債		
買掛金	7, 191	9, 673
短期借入金	19, 879	20, 143
未払法人税等	119	72
賞与引当金	262	249
賃借契約損失引当金	105	10
その他	2, 654	3, 833
流動負債合計	30, 214	34, 078
固定負債		
社債	946	869
長期借入金	7, 366	6, 246
退職給付引当金	32	3:
賃借契約損失引当金	67	14
資産除去債務	341	344
その他	2, 625	2, 733
固定負債合計	11, 378	10, 239
負債合計	41, 592	44, 318

		(単位:百万円)
	前連結会計年度 (平成25年2月28日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年8月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	9, 946	9, 946
資本剰余金	9, 829	9, 829
利益剰余金	6, 268	5, 981
自己株式	△153	△153
株主資本合計	25, 890	25, 603
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	330	202
その他の包括利益累計額合計	330	202
純資産合計	26, 221	25, 806
負債純資産合計	67, 814	70, 124

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 (四半期連結損益計算書) (第2四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間	当第2四半期連結累計期間
	(自 平成24年3月1日 至 平成24年8月31日)	(自 平成25年3月1日 至 平成25年8月31日)
売上高	41, 232	47, 785
売上原価	26, 643	32, 353
売上総利益	14, 588	15, 431
営業収入	2, 697	2, 688
営業総利益	17, 285	18, 120
販売費及び一般管理費	17, 271	17, 898
営業利益	14	221
営業外収益		
受取利息	30	29
受取配当金	9	11
債務受入益	72	61
その他	62	57
営業外収益合計	175	160
営業外費用		
支払利息	171	200
その他	1	1
営業外費用合計	172	202
経常利益	17	179
特別利益		
固定資産売却益	_	21
投資有価証券売却益		168
特別利益合計		190
特別損失		
固定資産除却損	35	63
減損損失	58	-
投資有価証券売却損	203	_
貸倒引当金繰入額	100	_
賃貸借契約解約損 その他		159
	200	14
特別損失合計	396	237
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期 純損失(△)	△379	132
法人税、住民税及び事業税	143	43
法人税等調整額	△34	28
法人税等合計	109	72
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失(△)	△489	60
四半期純利益又は四半期純損失 (△)	△489	60

(四半期連結包括利益計算書) (第2四半期連結累計期間)

		(単位:百万円)
	前第2四半期連結累計期間 (自 平成24年3月1日 至 平成24年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年3月1日 至 平成25年8月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失(△)	△489	60
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△9	△128
その他の包括利益合計	△9	△128
四半期包括利益	△499	△67
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△499	△67

- (3)継続企業の前提に関する注記 該当事項はありません。
- (4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 該当事項はありません。